

全日本地域対抗選手権関東予選試合要項

2012/05/11

1. 試合日程（会場：全フライト四谷ブリッジセンター、開始時間：10:30）

5月12日(土)：予選ラウンド（全フライト）

5月13日(日)：シングルノックアウト(以下 SKO) ラウンド（全フライト）

※フライト BCD は2日間で終了

5月19日(土)：フライト A 準々決勝 / 準決勝

5月20日(日)：フライト A 決勝

関東地区在住のプレイヤーで構成されたチームで

フライト A：オープン

フライト B：全プレイヤーが MP 1000 点未満（2012年3月31日現在）

フライト C：全プレイヤーが MP 1000 点未満（2012年3月31日現在）の女性だけのチーム

フライト D：全プレイヤーが MP 300 点未満（2012年3月31日現在）

2. 試合方法

A. 予選ラウンド

a. チーム数によりスイス方式（7ボード8ラウンド）又はラウンドロビン方式の VP 戦。

b. 予選参加チーム数と通過チーム数（予定）

フライト A (33T)：スイス戦(上位 24 チーム通過)

フライト B (6T)

フライト C (16T)：BC 合同スイス戦(フライト B 上位 4 チーム、フライト C 上位 8 チーム通過)

フライト D (9T)：ラウンドロビン戦(上位 4 チーム通過)

※フライト BCD は予選参加チーム数が 16 を超えた場合フライトは上位 8 チーム通過

c. 同 VP の際の順位（マスターポイントはタイとして計算します）

1) IMP 総得点 ÷ IMP 総失点の比率の高いチームを上位とします。これが同じなら、

2) 直接対戦の結果の勝者を上位とします。これが同じなら、

3) 勝ち試合を 2 点、IMP 引き分け試合を 1 点としてその合計得点の多いチームを上位とします。これが同じなら、

4) 1 位チームとの対戦の獲得 VP を比較し、獲得 VP の多いチームを上位とします。これが同じか、いずれかまたは両チームに 1 位との対戦がない場合は以下 2 位、3 位と比較の対象を差が出るまで下げてゆきます。

d. **フライト B および C は予選を同一のフィールドで行います。予選第 2 セッション開始時まで**
にフライト C 参加希望チームはフライト B 参加希望へ変更が可能です。

B. SKO ラウンド（チーム番号は予選順位）

a. ボード数

IMP によるド 28 ボード（14 ボード×2 回戦）のシングルノックアウトチーム戦

※フライト A 決勝は 56 ボード（14 ボード×4 回戦）をスクリーン付きテーブルでプレイします。

※フライト BCD で SKO ラウンドが 8 チームのときは 1 対戦 18 ボード（9 ボード×2 回戦）。

b. ホームチーム（対戦ペアを選ぶ権利を持つチーム）とビジティングチーム

チーム番号の小さいチームがホームチームに前半になるか後半になるかを選択できます。選択せず試合を始めた場合は前半にホームチームの権利を選択したものとして、後半は相手チームがホームチームとなり対戦ペアを選ぶ権利を持ちます。

チーム番号の大きいチームが小さい番号のチームに勝った場合は相手チームの番号を引き継いだものとして、以後の試合のホーム・ビジットの関係を決定します。

フライト A 決勝戦ではチーム番号の小さいチームがホームチームに 1, 4 回戦になるか、2, 3 回戦になるかを選択できます。選択せず試合を始めた場合は 1, 4 回戦にホームチームとなるものとします。

c. IMP が同点のときの勝敗の決定

1. トータルポイント（決勝は 4 ボードのプレイオフ）

2. 1 ボードのプレイオフを決着がつくまで繰り返します。

2. ただしマスターポイントは 1 位タイとして計算します。

3. キャンセル・メンバー変更：前日正午まで

これ以降は自チームでプレイしていないメンバーの削除と、予選 1 ラウンド目の開始後に他チームに所属したことの無いメンバーの 6 人目までの追加のみ受け付けます。

4. コンベンション制限

フライト A 予選 : リスト C

SKO ラウンド : リスト E

フライト B および C : リスト C

フライト D : リスト B

* リスト D およびリスト E はシステムカードおよび補足シートを連盟事務局に提出済みのペアのみが使用できます。システムカードおよび補足シートは連盟ホームページで閲覧できます。

* **Brown Sticker** コンベンションは **Brown Sticker Announcement Form** および全ての **Brown Sticker** コンベンションに対する、使用に耐えるサンプルディフェンスを提出済みのペアのみが使用できます。

* 相手方のシステムのうち、**Brown Sticker** と、どちらかのメジャーのウィーク 2 を示す 2{/2} オープン（強いハンドを持つ／持たないは自由）に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに 2 部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

5. 時間に関するペナルティ

A. 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボード毎に 3 IMP を対戦相手に与えます。

30 分以上の遅刻は不戦敗。

B. 時間制限(SKO) (1 ラウンド 28 ボードの時。括弧内はスクリーン使用时)

* ラウンド開始より 45(55)分経過して、両テーブルで手をつけていないボードはキャンセル。

* ラウンド開始より 145(175)分経過して、両テーブルで手をつけていないボードはキャンセル。

* ラウンド開始より 200(240)分経過して、スコアの出ていないボードはすべてキャンセル。

* 1 ラウンド 18 ボードの場合は上記時間を 30 分、95 分、130 分とします。

* 相手ペアが一方向的に遅いときは、ディレクターにモニターを要請してください。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされた 1 ボードにつき 3 IMP を相手に与えます。

C. 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを科します。

6. 不戦勝・不戦敗（予選）

I) 不戦勝チームには次の内、最大の VP を与えます。

a. 自チームの平均得点*

b. 不戦敗チームとの対戦における相手チームの平均得点*

c. 18 VP

* 実際に対戦を行った全ラウンドを対象とします。

* 最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは 18 VP として順位を決定します。

II) 不戦敗は 0 VP になります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の 4 名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが全ラウンド数は変わりません。

7. マスターポイント

A. 予選に半分以上出場のプレイヤには予選の MP を発行します。

B. SKO に自チームの消化した対戦数（フライト A 決勝は 2 対戦分）の半分以上出場のプレイヤには SKO の MP を発行します。

C. スイス予選、SKO を通して自チームの消化した試合数（スイス 1 日で SKO 2 対戦分）の半分以上出場したプレイヤにはスイス予選、SKO 両方の MP を発行します。ただし、スイス予選に 1 ラウンドも出場していないプレイヤにはスイス予選の MP は発行されません。同様に SKO に 1 試合も出場していないプレイヤには SKO の MP は発行されません。

8. 競技会費

スイス予選 20,000 円／チーム／1 日
SKO 10,000 円／チーム／1 対戦

※ SKO は 1 対戦ごとに 10,000 円（フライト A 決勝は 20,000 円）をお支払いいただきます。

※ フライト BCD で、決勝ラウンドを 1 日に 3 ラウンド行う場合は 6,600 円／チーム／1 対戦

9. キャプテン

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

10. 見物人

NPC 以外は自チームの見物を禁止します。

11. 決勝大会

A. 各フライトの優勝チームは関東地区代表として、浜松で開催される決勝大会に参加していただきます。

決勝大会フライト A の優勝チームに文部科学大臣賞が、準優勝チームに静岡県知事賞が授与されます。

B. 代表チームのフライト A はスイス予選と SKO ラウンドの合計の半分以上または SKO ラウンドの半分以上に出場したメンバーで編成した 4～6 人チームであること。フライト B～D は、予選のどちらから 1 日か全体の半分に出場したメンバーで編成した 4～6 人チームであること。

この条件を満たせない場合は SKO 下位チームを代表とします。この場合、決勝参加希望チームが同順位で複数ある場合には 1 セッションのプレイオフを行います。

C. 各フライトの代表チームには以下を補助します。

浜松大会参加料（ツインルーム宿泊分）4 名分：全フライト

浜松往復交通費 4 名分：フライト A 及びフライト B のみ

12. その他

☆出場プレイヤーは予選ラウンド（スイス戦）では、偶数ラウンド終了後、次のラウンド開始まで喫煙可能です。決勝ラウンドでは（SKO 戦）では自テーブルで前半のボードが終了後、後半開始まで喫煙可能です。それ以外での喫煙はスイス戦は 2VP / SKO 戦は 6IMP のペナルティです。喫煙が理由でラウンドの開始時間に遅れた場合は 1VP / 3IMP のペナルティです。

☆外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話はマナーモードではなく、電源をお切りください。着信による違反は 1VP / 3IMP（使用した場合は 2VP / 6IMP）のペナルティです。

☆チーム名の登録ができます。登録がない場合は連絡担当者の氏名をチーム名とします。チーム名は主催者の都合でお断りすることがあります。決勝大会でのチーム名は関東になります。

☆その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以 上